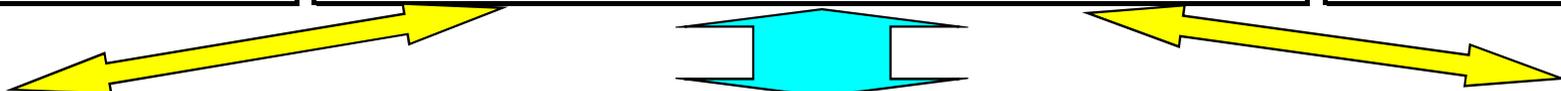


平成30年度 学力向上アクションプラン

A票

尼崎市立成良中 学校

<p>学力調査結果等から見た 学力向上についての課題</p> <p>昨年度の意識調査より ・家庭学習の時間が1時間未満 1年 - 50% 2年 - 50% 3年 - 33% ・宿題、課題以外に家庭学習している 1年 - 37% 2年 - 49% 3年 - 64% ・先生は、わかりやすい授業をしている 78% ・授業に、自ら意欲的に取り組んでいる 69%</p> <p>昨年度保護者アンケートより ・子どもは、積極的に家庭学習に取り組んでいる 52%</p> <p>家庭学習の時間を増やす わかる授業80%以上 授業に、意欲的に取り組む態度の育成</p>	<p>課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)</p>			<p>本年度の具体的な目標</p> <p>授業において、自ら考え・工夫する機会を多く設け、活用力・応用力を育てる。</p> <p>家庭学習習慣を確立させ、学習時間1時間以上60%にする。</p> <p>屋上庭園や学校外の活動に積極的に参加するといった、環境教育を通して生徒の心の教育を推進する。</p>
	<p>授業力向上への取組</p> <p>「自ら考える場面を設定し、活用・応用できる能力を身につける」</p> <p>・教員の指導技術を磨き、授業力の向上を目指し、年2回の校内研修の実施</p> <p>・基礎学力定着に向け、効果的に取り組ませる方法を研究・研修</p>	<p>学習習慣定着に向けた取組</p> <p>学習習慣を定着させていくため生徒によるグループ学習を積極的に取り組ませていく</p> <p>環境学習を積極的に取り組んでいくことで、心の教育をおこない、落ち着いた中で、学習に取り組ませる。また、小中連携の観点からも本校屋上庭園での植物植えを実施していく。</p> <p>家庭学習定着の観点からも宿題にしっかりと取り組ませ提出させるといった指導を徹底させる。</p>	<p>その他の取組</p> <p>「時を守り 場を清め 礼を正す」を学校生活の基本とし、実践する。</p> <p>授業開始のチャイム前にオルゴール音を鳴らし、チャイム着席を推進させていく。</p>	



<p>校種間連携</p> <p>教員が小中お互いの授業を参観することで、学習指導を滑らかに接続し指導を深化させていく。</p> <p>夏季小中連携研修会において、各教科の接続等について、研修・連携する。</p> <p>環境学習・命の教育の一環として関連小学校の6年生を招いて、本校屋上庭園で、ジャガイモを植え、入学後収穫をさせていく。</p>	<p>活用する支援内容</p>		<p>家庭・地域との連携</p> <p>全国学力学習状況調査等の結果について公表していく。</p> <p>土曜参観、参観週間を実施し、保護者、地域へ積極的に学校を開放していく。</p> <p>テスト終了後の個人成績表を作成し、生徒へ配付する。</p>
	<p>支援内容</p> <p>(1)教員指導力向上支援</p> <p>(2)先進校視察支援</p> <p>(3)新学習システムの導入</p> <p>(4)放課後等学習支援</p> <p>(5)学力定着支援</p> <p>(6)その他</p>	<p>具体的内容</p> <p>学力向上を目指し、本校に講師を招聘する。生徒のグループ学習に必要な物品の購入。</p> <p>先進校を視察する。</p> <p>1年生英語・3年生数学で少人数授業を展開し、きめ細かい指導を目指す。</p> <p>全学年を対象に国、英、数を中心とした自主学習を実施。夏季休業中英、数を中心に補充学習を実施。小中連携の推進も含め、関連小学校6年生を招き、屋上庭園に植物を植え、入学後、栽培、観察を行っていく。</p> <p>教科研究会への参加</p>	